

聖霊降臨節第10週 主日礼拝

2021年7月25日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌233)		
招きのことば	『イザヤ書』49章13-15節	司会者	
開会の賛美	新聖歌10「天地に勝る」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
聖書朗読	『マタイの福音書』5章1-3節(新約p.6)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「貧しいのに幸い？」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌397「神の御子にます」	—	同
諸報告	.....	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：沼田佐代子姉	音響：諸橋英樹兄他	献金カゴ：片山勝三兄
第二礼拝	司会：片山浩司兄 集會：渡邊智子姉	音響：山岸あけみ姉他	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：小林洋子姉
教会学校	担当：佐藤繁実兄 / 聖書：マタイ5章43-48節 / 暗唱：マタイ5章44節		
第三礼拝	司会：近伸之牧師 (記録：牧師家)	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：猪爪和美姉

今週の暗唱聖句

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。」

(『マタイの福音書』5章3節)

一年間で聖書通読

7/26(月)	『列王記 第二』3~4章	『ヨハネの福音書』11章28~57節
7/27(火)	『列王記 第二』5章	『ヨハネの福音書』12章1~19節
7/28(水)	『列王記 第二』6~7章	『ヨハネの福音書』12章20~43節
7/29(木)	『列王記 第二』8~9章	『ヨハネの福音書』12章44~13章17節
7/30(金)	『列王記 第二』10~11章	『ヨハネの福音書』13章18~38節
7/31(土)	『列王記 第二』12~13章	『ヨハネの福音書』14章1~21節
8/1(日)	『列王記 第二』14~15章	『ヨハネの福音書』14章22~15章10節

個人、団体からの来信 [7/13(火)~7/19(月)] 2021年7月25日

「平和祈禱会」の案内[8月9日(月・振替)13:30~Zoomにて] / 「山形からの恵み」Vol.38 / 「新潟平和夕拝」の案内[8月15日(日)午後7:00~Zoomにて] / 「Move On !!」2021年夏号 / 同盟教団より、宣教130周年記念大会申し込みのご案内[9月23日(木・祝)リモート開催]

先週の集会出席者数

7/18(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-
	第一礼拝	男6 女6	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝	男5 女10	7/19(月) 月曜家庭集会 (休会)
	第三礼拝	男4 女7	7/21(水) 救禱会
	子ども	男児1 女児4	7/23(金・祝)のしゃべり場タピタは休会
男性合計13 女性合計21		7/23(金・祝)	金曜祈禱会
		※6月の平均人数 男- 女4 男- 女4	

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	7/26(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	7/28(水)午後7:30	新聖歌：63, 263, 463	司会：近伸之牧師
しゃべり場タピタ	7/30(金)午後1:30	会場：小山千春姉宅 / 7~8月担当：渡邊智子姉	
金曜祈禱会	7/30(金)夜	教会堂	

8/1(日) 聖霊降臨節第11週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	音響：片山勝三兄	献金カゴ：小山千春姉
午前8:30~	集會：沼田佐代子姉		
第二礼拝	司会：近伸之牧師	音響：近ゆかり姉	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：有志
午前10:30~	集會：小林洋子姉		
教会学校	担当：片山初子姉	聖書：『マタイの福音書』6章25-33節	
午後1:00~		暗唱：『マタイの福音書』6章33節	
第三礼拝	司会：近伸之牧師 (記録：片山浩司兄)	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：猪爪和美姉
午後2:00~			
教会学校奉仕	7/25[佐藤兄] 8/1[片山姉] 8/8[近牧師] 8/15[佐藤兄] 8/22[片山姉] 8/29[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：46, 420, 62		

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に留めて、新たな一週間を歩みましょう。

2. 今後の行事について

来信欄にもあるとおり、8月9日の「平和祈禱会」、8月15日の「新潟平和夕拝」、9月23日の「宣教130周年記念大会」の案内が届いています。コロナウイルスの感染拡大が止まらないため記念大会も恒例とは違う形で催されます。案内をよくご覧くださり、都合をつけてご参加ください。

3.

『使徒信条』

われ 天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

『マタイの福音書』5章1～3節 (新約p.6)

- 1 その群衆を見て、イエスは山に登られた。そして腰を下ろされると、みもとに弟子たちが来た。
- 2 そこでイエスは口を開き、彼らに教え始められた。
- 3 「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。」

説教メモ

- 1. 貧しいからこそ: 当時の「貧しい」とは、「物乞いをしなければ生きていけないほどの困窮」を表す。イエスはそれに「心」を付加することで、神との関係を正すことを教えられた。神に徹底的に頼り切る者たれ、と。
- 2. 本当の幸い: 「幸い」(マカリオス)は、人の努力・社会の進歩では与えられない、神だけが与える幸い。人々が「幸い」と考え、求めているものは、実際には吹けば飛ぶような、一時的・偽物の幸いに過ぎない。
- 3. 「天の御国」はどこにある: 「天の御国」を得た「心の貧しい人」は本当の幸いを得る。それは神に徹底的に信頼する者に天から下り、新しいいのちをもたらす。死を恐れず、永遠の天を見つめて今日を生きる。

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

7/31(土)「ケニアの子どもたちに寄り添う・2」公文和子さん

お話: 原田憲夫牧師

先日引き続き、ケニアの障がい児支援施設「シロアムの園」の園長、小児科医の公文和子さんを紹介します。6月に出版された公文さんの初めての手記『グッド・モーニング・トゥ・ユー! ～ケニアで障がいのある子どもたちと生きる』の内容に触れながら、今回は、施設での子どもたちとその家族の様子や、いのちの尊さ、そして、公文さんのビジョンについてのお話をお届けします。

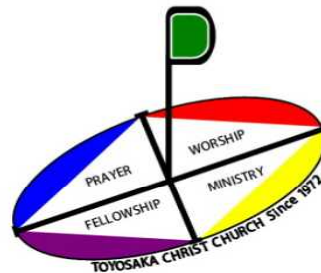


5月第2日曜の「母の日」、6月第3日曜の「父の日」に続き、7月第4日曜を「親子の日」に ―。日本に造詣の深い、あるアメリカ人写真家が提唱した「親子の日」が、2003年から記念日として認められている。その写真家曰く、「英語では親子関係を表すのに“parents and child(ren)”と三語を要するのに対し、日本語では“oyako(おやこ)”と一語で表すことができる。これは他の国にはない、親子の一体感を表すものだ」とのこと。実際には日本の親子関係はそれほど単純なものではないが、「親子の日」、改めて、十字架の犠牲を通して私たちが神の子とされた恵みをかみしめたい。

本年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」

(旧約聖書『ハガイ書』1章7、8節)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>